

## 【解答】

(1) (例) 左手と右手で読んだページと残りのページの重みを感じたり、特定の情報がページのどこにあったかを無意識に記憶したりするような、本との物理的なつながり (感覚)。

(2) ウ (3) エ (4) students who (5) might be the better choice (6) イ

## 【全訳】

今日のデジタル時代において、私たちが情報を消費する方法は劇的に変化しました。私たちは毎日、スマートフォンやコンピューターでテキストメッセージ、ニュース記事、ソーシャルメディアの投稿を読んでいます。実際のところ、私たちは人類の歴史上のどの時点よりも多くの言葉を読んでいることでしょう。しかし、ある重要な疑問が生じます。私たちが読むために使用する媒体は、私たちの理解力と記憶力に影響を与えるのでしょうか。心理学者や教育者による最近の研究は、紙で読むことと画面で読むことは根本的に異なる体験であることを示唆しています。

実物の本を読むとき、あなたは進み具合の物理的な感覚を経験します。左手には読んだページの重みを、右手にはまだ読んでいないページの重みを感じることができます。さらに、特定の情報がページのどこにあったか、それが左上だったか右下だったかを無意識に覚えていることができます。(1)この物理的なつながりは、私たちの脳が文章を空間的にマッピングすることを容易にし、物語や主張の詳細を記憶するのに大いに役立ちます。

(A: 他方で)、デジタル画面上で読むとき、私たちはよく継続的に下へスクロールします。このスクロールする動きは、文章の空間的なマッピングを破壊してしまいます。文章が川のように流れていくため、読者は資料内での自分の現在地の感覚を失うことがよくあります。これに加えて、デジタル画面は「スキミング (拾い読み)」と呼ばれる読書習慣を自然と助長します。スキミングとは、すべての単語を注意深く読むのではなく、要点だけをつかむために素早く読むことを意味します。スキミングはメールをチェックしたり特定の事実を素早く見つけたりするには非常に役立ちますが、深く集中した理解には適していません。

デジタル読書のもう一つの欠点は、気を散らすもの (ディストラクション) の存在です。タブレットやスマートフォンで読書をしているとき、あなたは常に、ワンクリックでソーシャルメディアをチェックしたり動画を見たりできる状態にあります。画面にポップアップ表示される通知は、あなたの集中力を簡単に途切れさせます。ヨーロッパで行われたある研究では、印刷された紙で短編小説を読んだ学生の方が、電子機器で全く同じ物語を読んだ(2)学生たちよりも、あらすじをはるかに正確に覚えていたことが示されました。

テクノロジーが読み物をより手に入れやすく、便利なものにしたことは確かです。デジタル機器は、素早い検索や気軽な読書には最適です。しかし、私たちが複雑な情報を深く理解し、それを長く記憶したいのであれば、画面を消して紙の本を開くことが、(3)(より良い選択かもしれない)のです。

[公式サイト : <https://study-support.net>]

※本教材の無断転載・再配布を禁じますが、個人利用・学校・塾での配布は自由にご活用ください。